第9期介護保険事業計画「取組と目標」に対する自己評価シート【介護給付の適正化】

市町村名：竹田市

	項目		現状と課題	取組	目標	取組状況と実績	自己評価		次年度対応策	備考	
										計画掲載ページ	記入者
記入要領	◆介護給付の適正化 ◎項目名は変更しないでください。 ※実施していない項目の各セルについては、斜線を入れてください。		◎目標を設定するに至った現状と課題(「取組と目標」を設定した背景)を記入してください。	◎第9期における具体的な取組 ・「現状と課題」に記入した課題等を解決するため、第9期計画に記載した取組を記入してください。	◎「取組」に対し、計画に記載した目標を記入してください。	◎令和6年度の取組状況と、「目標」に対する令和6年度の実績を記入してください。	◎目標に対する実績、及び「理想像」に近づいているかどうかという観点から自己評価を行い、その結果をプルダウンで選択してください。 「◎」達成できた 「○」概ね達成できた 「△」達成はやや不十分 「×」全く達成できなかった から選択	◎左記自己評価について、どのような理由からそのような評価を行ったのか、記入してください。 ・目標の達成状況に関する調査及び分析内容(達成できた背景、達成できなかった要因・課題等)について記入すること。	◎左記自己評価を受けて、今後の対応策等を記入してください。	◎「取組と目標」が記載されているページを記入してください。	◎記入者の氏名を記入してください。
1	要介護認定の適正化		高齢者等が可能な限り、住み慣れた地域でその有する能力に応じた日常生活を営むことができるようにするとともに、限られた資源を効率的・効果的に活用するために介護給付費の適正化を図る	直接認定調査による認定調査結果や、居宅介護支援事業所等に委託している認定調査結果について審査会事務局職員による点検(調査項目と特記事項の整合性等)を実施	全件	1,511件	◎	審査会事務局2～3名により、全件チェックを行うことができた。	今後も全件チェックを実施し調査の整合性を図るとともに、点検結果をフィードバックし調査の精度を高めていく	P165 ～ P166	工藤裕崇
2	ケアプランの点検			「自立支援・重度化防止」に資する適切なケアプランであるか等に着目した点検を実施	5事業所	4事業所	◎	居宅介護支援事業所4事業所7件のケアプラン点検を実施した。加えて地域ケア会議で40回、110件、短期集中支援会議で24回、133件の点検を実施した。	計画的にケアプラン点検を実施する。「自立支援・重度化防止」に着目した点検を実施していく		
3	住宅改修等の点検	住宅改修の点検		理学療法士等により、適正な貸与や改修ができるよう訪問調査のうえ、必要性や利用状況等の確認を行い、調査終了後おおむね3か月後のモニタリングをケアマネジャーに行ってもらい評価を実施	100件	52件	○	地域包括支援センター所属の理学療法士等による訪問調査ができ、適正に点検を行うことができた。	適正な貸与や改修ができるようケアマネジャーに対し事業の活用を促していく		
		福祉用具の購入・貸与の点検					○				
4	縦覧点検・医療情報との突合	縦覧点検		国民健康保険団体連合会により提供されてデータに基づき、提供されたサービスの整合性の点検を行い、請求内容の誤り等を早期に発見して過誤請求等を実施	―	12回	△	データの抽出のみで終わっていることもあり、職員の知識不足、人員不足のため点検が十分にできなかった。	学習、研修を重ね、複数の職員が点検できるよう検討していく。		
		医療情報の突合			―	12回	○	R4年度から国保連に委託して実施	今後も継続して実施していく。		
5	介護給付費通知										
6	給付実績を活用した適正化事業										
7	その他										